

令和6年度吉野町普通会計決算の概況

【1】決算規模・決算収支の状況

(単位：千円・%)

	令和6年度決算 A	令和5年度決算 B	増減額 A-B	増減率 (A-B)/B
歳入総額	6,211,700	6,237,382	▲ 25,682	▲ 0.4
歳出総額	5,883,023	5,893,692	▲ 10,669	▲ 0.2
歳入歳出差引	328,677	343,690	▲ 15,013	▲ 4.4
翌年度へ繰り越す べき財源	4,133	13,685	▲ 9,552	▲ 69.8
実質収支	324,544	330,005	▲ 5,461	▲ 1.7
実質単年度収支	22,229	▲ 132,297	154,526	▲ 116.8

【2】財政構造の弾力性

	経常収支比率
令和6年度	88.4%
令和5年度	89.5%
対前年比	▲ 1.1%

町財政の弾力性を表す経常収支比率は、前年度より1.1%改善し88.4%となりました。平成23年度以降、この指標は改善する年度もあるものの悪化する傾向にありました。令和2年度からは令和3年度では改善しましたが、これは普通交付税の増加が主な原因であり、令和4年度以降では公債費、人件費等の増加により経常収支比率は悪化しました。令和6年度では、普通交付税の増加等で改善しています。

普通交付税は国勢調査人口に大きく影響を受けることから、少子高齢化・人口減少が進む当町では、今後、普通交付税などの経常的な一般財源収入の大幅な増加は見込むことができません。指標の改善に向け、経常的な支出をどのように削減するかが課題となっています。

指標の変化に影響のある経常的経費である人件費・公債費・扶助費を大きく削減することが難しいため、今後もこの指標が悪化しないよう財政運営を行う必要があります。



【3】将来の財政負担

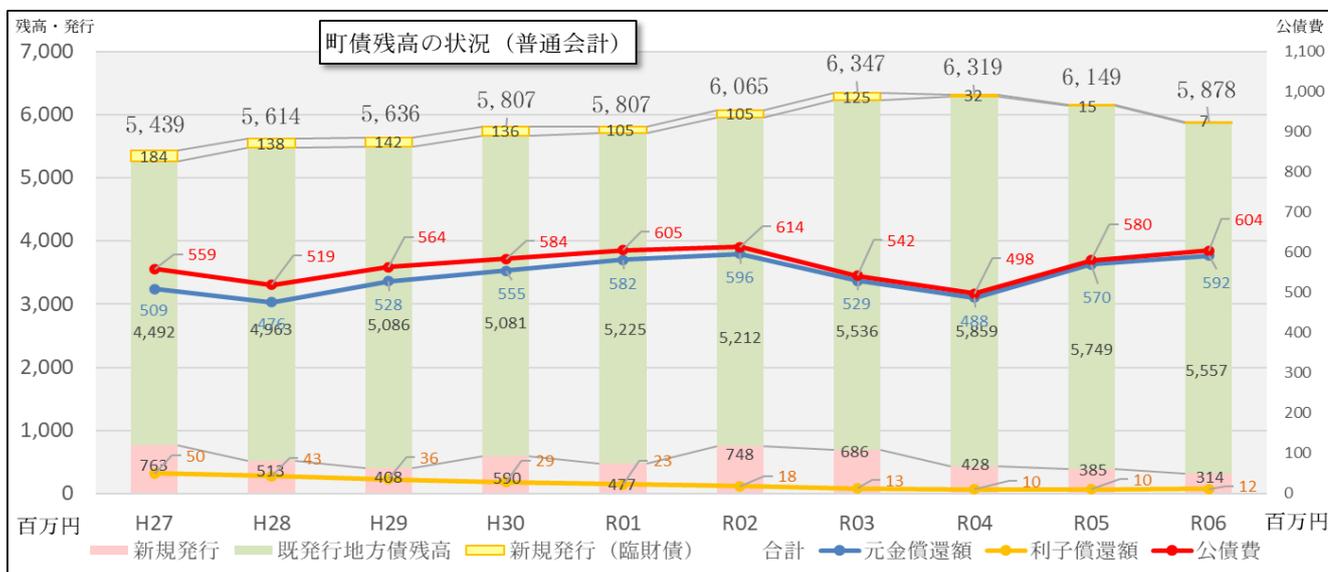
① 地方債現在高(一般会計)

令和6年度末における一般会計の地方債現在高は、前年度末に比べ270,928千円減少し5,877,618千円となりました。

新規借入は、消防施設等整備事業（55,500）など320,900千円を借入れましたが、南和広域医療施設整備事業(▲106,300千円)等の減少により、前年度と比較すると78,600千円減少しました。

なお、令和6年度の地方債元金償還額は591,828千円で、前年度と比較すると21,876千円増加しています。新規借入額が元金償還額より少なかったため令和6年度の地方債現在高が減少する結果となりました。

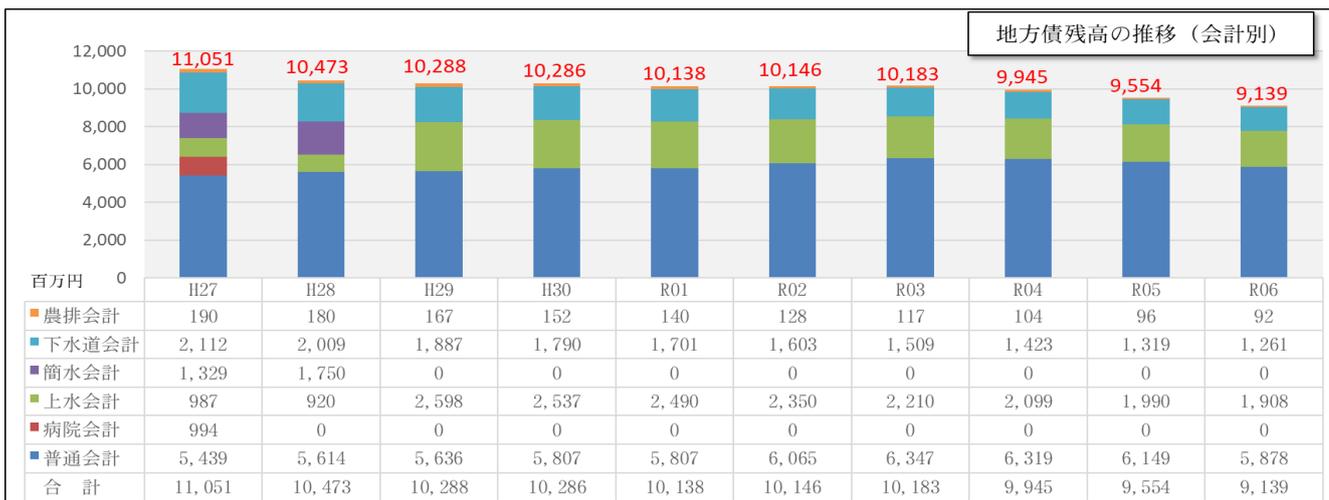
過度な地方債発行により将来への過重な負担をもたらすことのないよう財政運営基本方針に基づき、プライマリーバランスを考慮した借入と財政運営を行っていく必要があります。



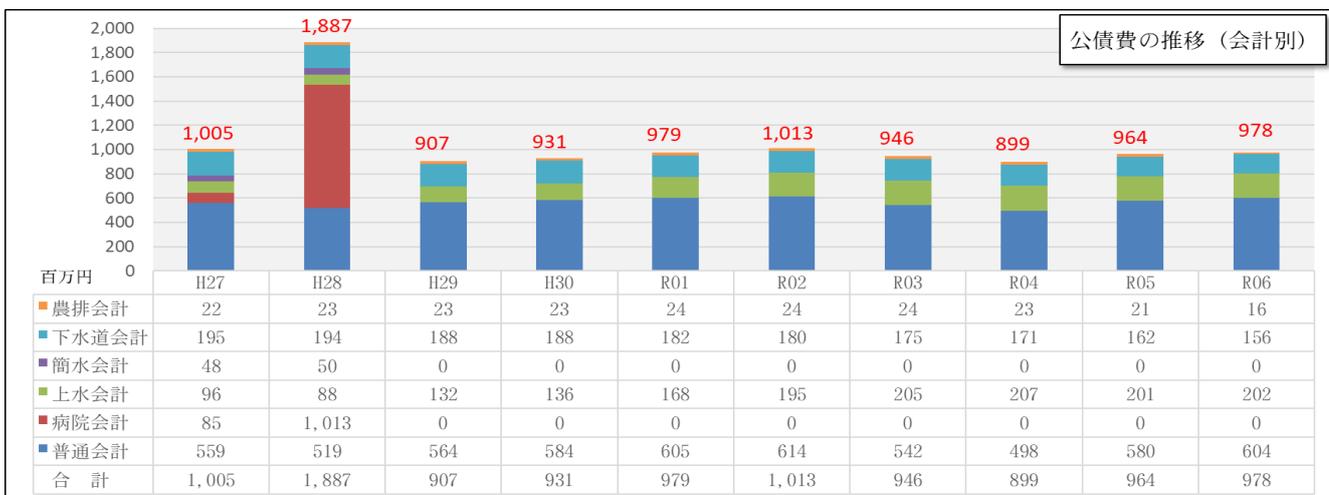
② 地方債現在高(一般会計・特別会計)

令和6年度末の一般会計・特別会計の地方債残高は前年度と比べ414,795千円減少し、9,139,005千円となりました。特別会計の新規借入等は以下の通りです。

会 計	内 容	新規借入額
下水道事業特別会計	下水道事業債	21,200 千円
	過疎対策事業債	3,000 千円
	資本費平準化債	56,700 千円
農業集落排水事業特別会計	下水道事業債	1,900 千円
	過疎対策事業債	1,900 千円
	資本費平準化債	7,200 千円
水道事業特別会計	水道事業債	98,300 千円



各会計の公債費(地方債の返済額)



地方債の返済額は、平成26年度以降1百万円前後で推移していましたが、令和6年度では一般会計分で平成31年度以降の新規借入増のため24百万円増加しました。

尚、病院事業清算特別会計は、平成28年度中に地方債の全額を償還した後、会計を廃止し、簡水会計は平成29年度から上水会計に統合されたため、平成29年度以降は発生していません。

③ 基金積立金の現在高

令和6年度末の一般会計の基金現在高は、前年度末に比べ16,043千円増加し1,615,743千円となりました。

基金現在高の内訳

(単位：千円)

基金の名称		令和6年度末 現在高 A	令和5年度末 現在高 B	増減額 A - B
財政調整基金		789,788	762,098	27,690
減債基金		210,314	235,239	▲ 24,925
その他 特定目的 金	地域福祉基金	0	8,185	▲ 8,185
	中山間ふるさと 水と土保全基金	8	2,058	▲ 2,050
	ふるさと整備基金	28,649	28,646	3
	有線テレビ放送基金	7,730	4,796	2,934
	世界遺産・吉野 ふるさとづくり基金	103,948	85,503	18,445
	吉野桜基金	6,312	5,944	368
	庁舎整備基金	410,592	410,549	43
	町営住宅改修基金	27,987	37,359	▲ 9,372
	森林環境整備促進基金	11,517	13,735	▲ 2,218
	企業版ふるさと納税基金	18,898	5,588	13,310
小計		615,641	602,363	13,278
合計		1,615,743	1,599,700	16,043

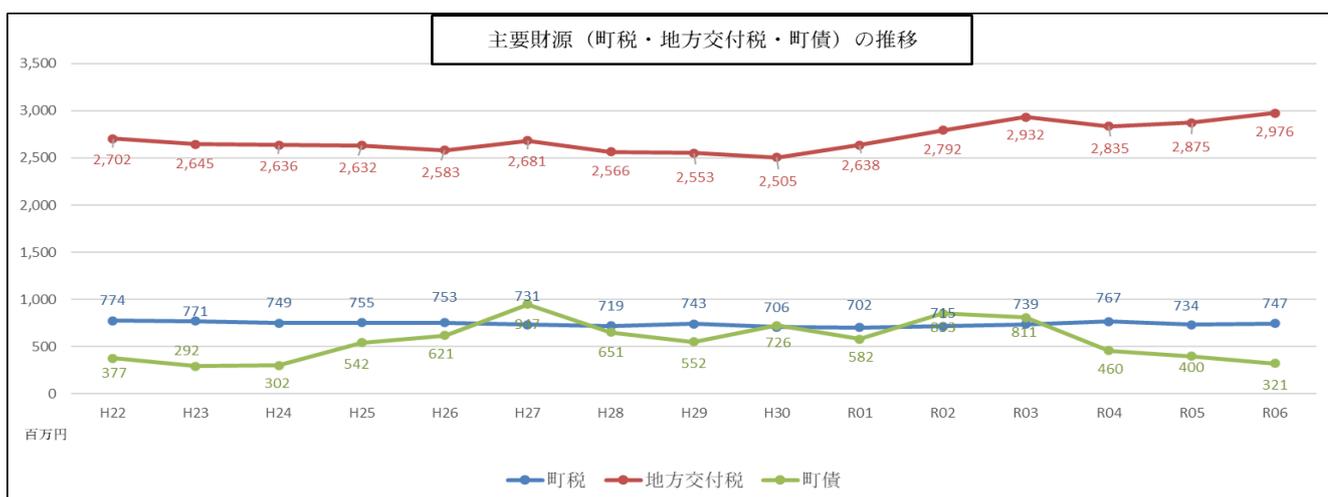


【4】歳入の状況

令和6年度の歳入額は前年度と比べ、25,682千円減少し、6,211,700千円となりました。繰越金、町債等が減少したことが原因です。

(単位：千円・%)

	令和6年度		令和5年度		対前年比	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	増減額 A-B	増減率 (A-B)/A
地方税	747,030	12.0	734,061	11.8	12,969	1.8
うち個人町民税	238,690	3.8	229,027	3.7	9,663	4.2
うち法人町民税	39,922	0.6	33,888	0.5	6,034	17.8
うち固定資産税	406,199	6.5	404,329	6.5	1,870	0.5
地方譲与税	86,767	1.4	74,460	1.2	12,307	16.5
利子割交付金	350	0.0	271	0.0	79	29.2
配当割交付金	10,270	0.2	7,624	0.1	2,646	34.7
株式等譲渡所得割交付金	13,373	0.2	8,297	0.1	5,076	61.2
地方消費税交付金	157,192	2.5	153,381	2.5	3,811	2.5
ゴルフ場利用税交付金	9,801	0.2	17,339	0.3	▲ 7,538	▲ 43.5
自動車取得税交付金	0	0.0	1,008	0.0	▲ 1,008	皆減
自動車税環境性能割交付金	7,409	0.1	7,383	0.1	26	0.4
法人事業税交付金	13,091	0.2	11,246	0.2	1,845	16.4
地方特例交付金	23,828	0.4	5,176	0.1	18,652	360.4
地方交付税	2,976,146	47.9	2,874,865	46.0	101,281	3.5
交通安全対策特別交付金	509	0.0	616	0.0	▲ 107	▲ 17.4
分担金・負担金	26,207	0.4	34,418	0.6	▲ 8,211	▲ 23.9
使用料	40,422	0.7	42,045	0.7	▲ 1,623	▲ 3.9
手数料	49,754	0.8	49,465	0.8	289	0.6
国庫支出金	477,224	7.6	529,221	8.4	▲ 51,997	▲ 9.8
県支出金	298,701	4.8	251,327	4.0	47,374	18.8
財産収入	48,544	0.8	34,570	0.6	13,974	40.4
寄附金	109,664	1.8	136,533	2.2	▲ 26,869	▲ 19.7
繰入金	339,423	5.5	286,328	4.6	53,095	18.5
繰越金	343,690	5.5	481,171	7.7	▲ 137,481	▲ 28.6
諸収入	111,405	1.8	97,077	1.6	14,328	14.8
町債	320,900	5.2	399,500	6.4	▲ 78,600	▲ 19.7
歳入合計	6,211,700	100.0	6,237,382	100.0	▲ 25,682	▲ 0.4



【5】歳入の内訳

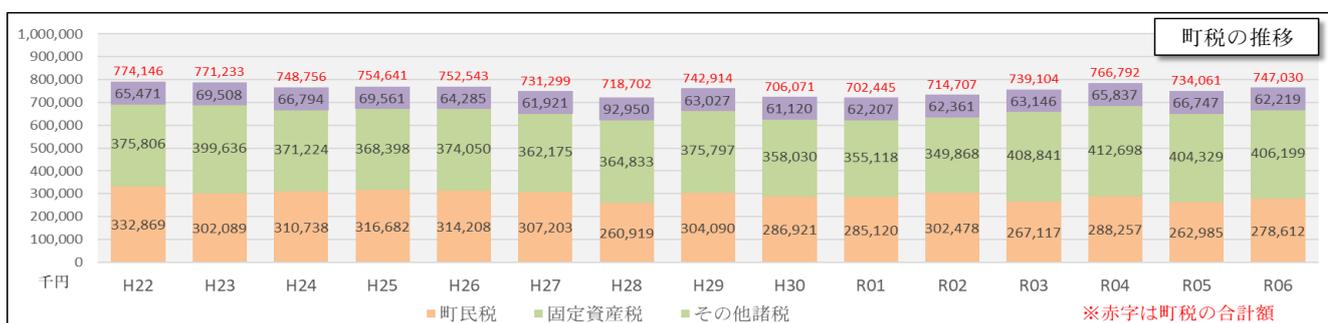
① 地方税 決算額 747,030 千円 対前年比 12,969 千円 (1.8%) 増

過去15年間で最も町税の合計額が大きかった平成19年度の883,628千円と比較すると、

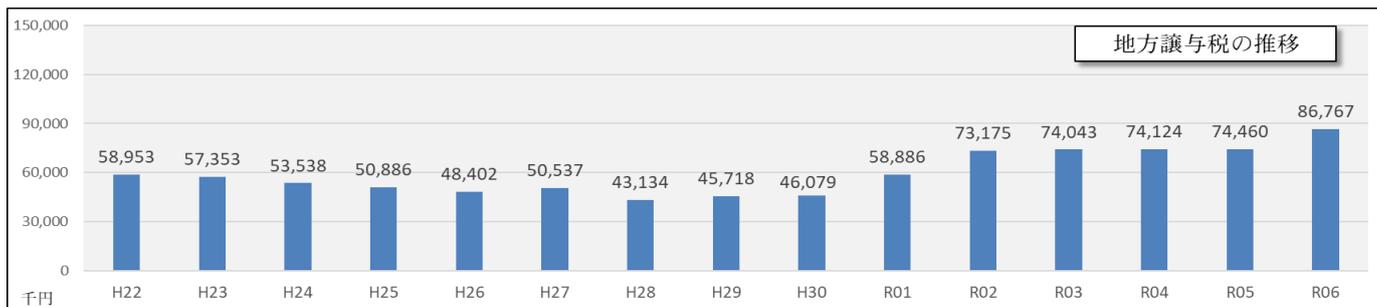
▲136,598千円(▲15.5%)となります。

主な増減

	決 算 額	対 前 年 比
個人住民税	238,690 千円	9,663 千円
法人住民税	39,922 千円	6,034 千円
固定資産税	406,199 千円	1,870 千円

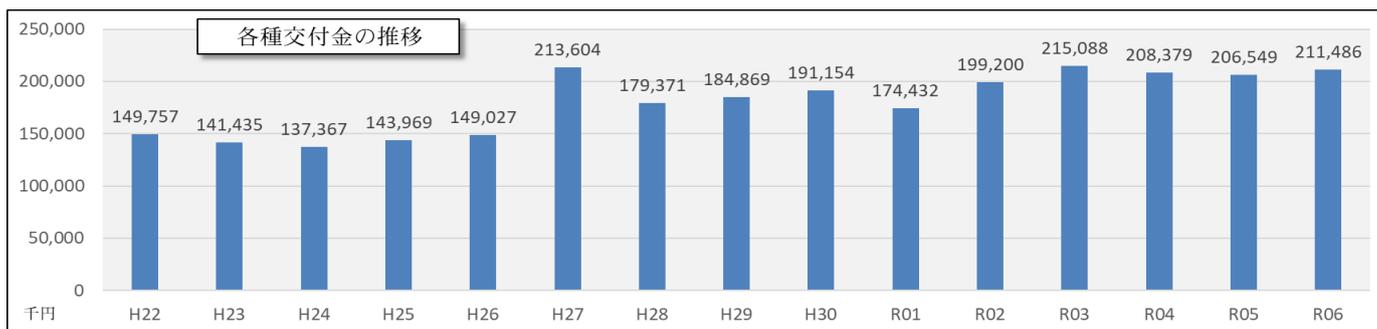


② 地方譲与税 決算額 86,767 千円 対前年比 12,307 千円 (16.5%)増

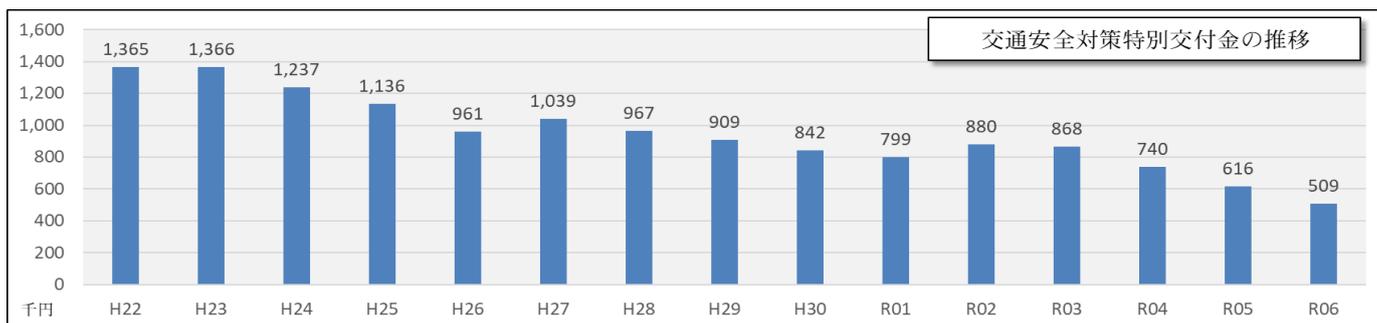


③ 各種交付金 決算額 211,486 千円 対前年比 4,987 千円 (▲0.9%)増

	決算額		対前年比	
利子割交付金	350	千円	79	千円
配当割交付金	10,270	千円	2,646	千円
株式譲渡所得割交付金	13,373	千円	5,076	千円
地方消費税交付金	157,192	千円	3,811	千円
ゴルフ場利用税交付金	9,801	千円	▲ 7,538	千円
自動車取得税交付金		千円	▲ 1,008	千円
環境性能割交付金	7,409	千円	26	千円
法人事業税交付金	13,091	千円	1,845	千円

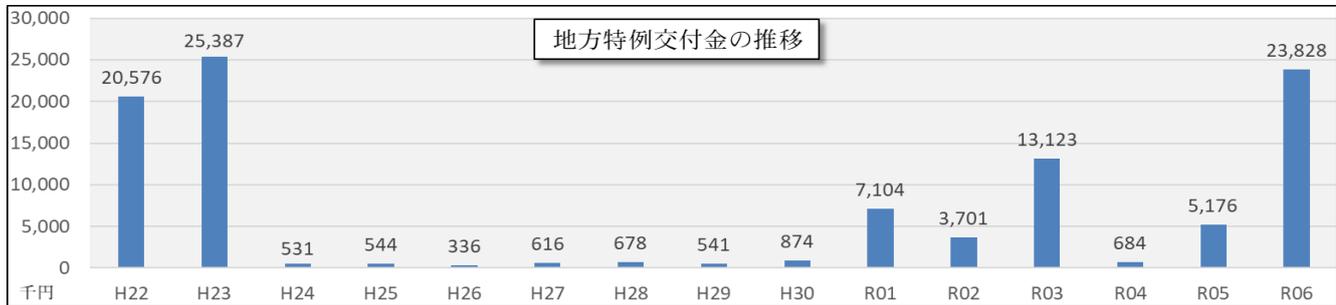


④ 交通安全対策特別交付金 決算額 509 千円 対前年比 ▲ 107 千円 (▲17.4%)減



⑤ 地方特例交付金 決算額 23,828 千円 対前年比 18,652千円 (360.4%) 増

	決 算 額	対 前 年 比
住宅借入金等特別税額控除 減収補填特例交付金	567 千円	▲ 21 千円
定額減税減収補填特例交付金	19,885 千円	(皆増)
新型コロナウイルス感染症対策 地方税減収補填特別交付金	3,376 千円	▲ 1,212 千円



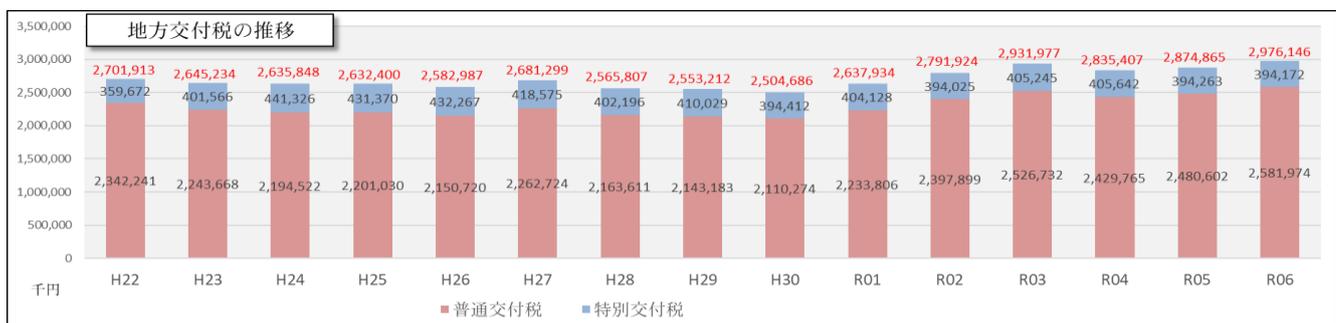
⑥ 地方交付税 決算額 2,976,146 千円 対前年比 101,281千円 (3.5%) 増

	決 算 額	対 前 年 比
普通地方交付税	2,581,974 千円	101,372 千円
特別地方交付税	394,172 千円	▲ 91 千円

令和6年度の普通交付税は、臨時経済対策費等の増のため、前年度比101,372千円増の2,581,974千円となりました。普通交付税は前年度より増加しましたが、国勢調査人口に大きく影響を受けるため、少子高齢化・人口減少が進行している当町において、今後は地方交付税は減少することが予想され、また国の交付税制度の動きによっては減少幅がさらに大きくなる可能性もあります。

当町にとって普通交付税は主要な経常的な一般財源収入であり、歳入決算全体の約40%を占めています。普通交付税の増減は、今後の財政運営に大きな影響を与えます。

特別交付税は、普通交付税の算定によっては補足しがたい特別な財政需要、緊急の財政需要（地震、台風等自然災害による被害など）に対する財源不足額が算定され交付されます。特別交付税はあくまでも臨時的な収入です。

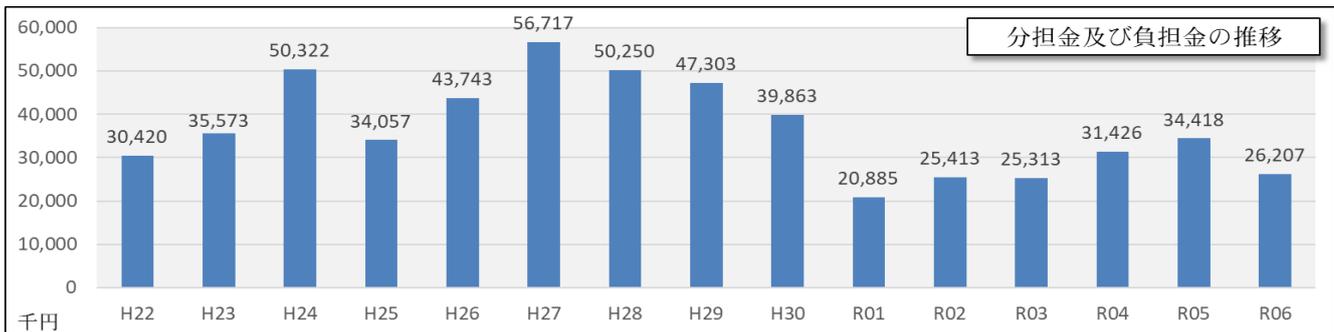


⑦ 分担金及び負担金 決算額 26,207 千円 対前年比 ▲8,211千円(▲23.9%)減

増減額の大きいもの 増減額 (R06決算額)

南和広域医療企業団派遣事務負担金 ▲6,038(皆減)

奈良県防災総合訓練構成市町村分担金 ▲1,816(皆減)



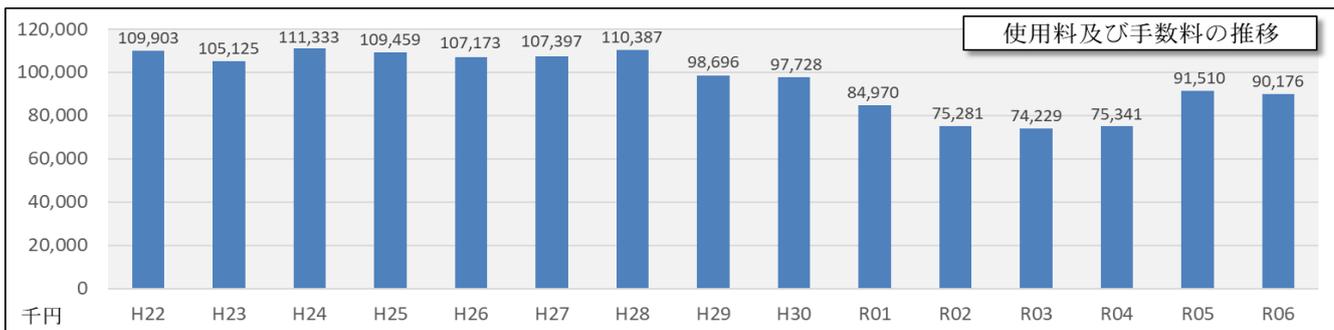
⑧ 使用料及び手数料 決算額 90,176 千円 対前年比 ▲1,334千円(▲1.5%)減

増減額の大きいもの 増減額 (R06決算額)

住宅使用料 ▲1,518 (31,061)

一般廃棄物持込処理手数料 1,695 (3,763)

収集用袋等販売手数料 ▲1,581 (11,682)



⑨ 国庫支出金 決算額 477,224 千円 対前年比 ▲51.997千円(▲9.8%)減

増減額の大きいもの 増減額 (R06決算額)

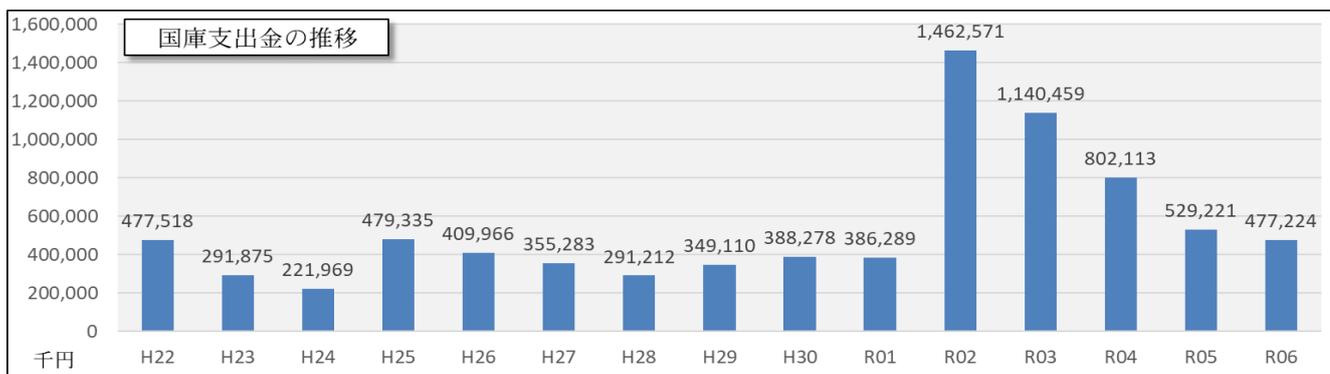
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 ▲78,529 (皆減)

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 38,674 (117,245)

新型コロナウイルスワクチン接種事業費補助金 ▲36,498 (皆減)

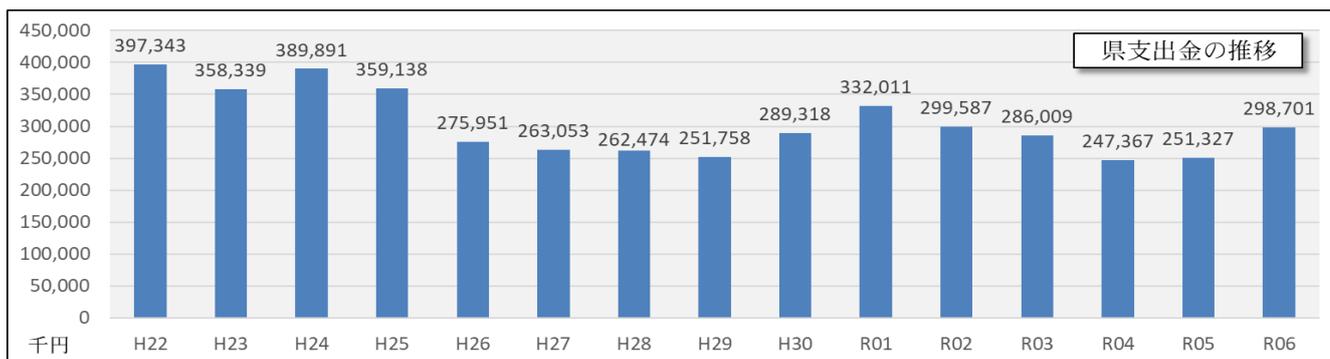
新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金 ▲24,682 (258)

インバウンド消費の拡大・質向上推進事業委託金 44,634 (皆増)



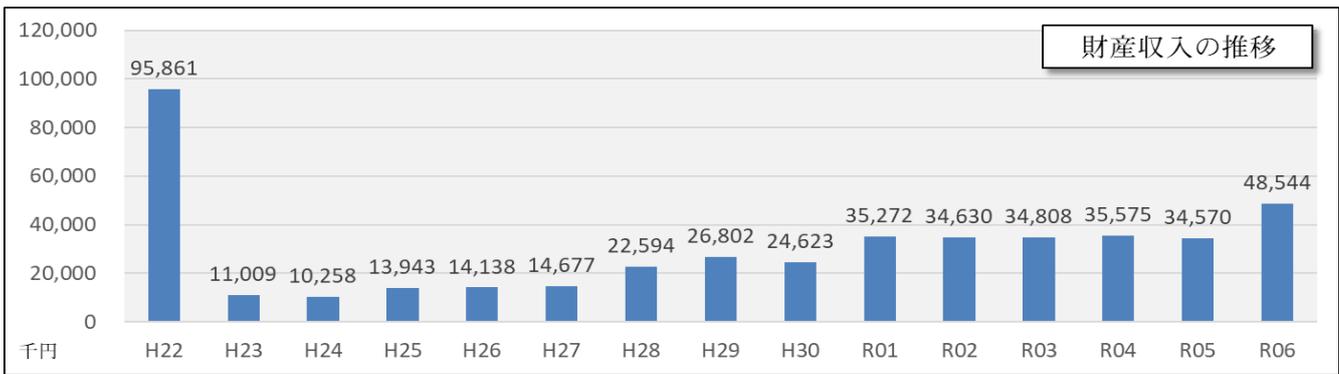
⑩ 県支出金 決算額 298,701 千円 対前年比 47,374千円 (18.8%) 増
増減額の大きいもの 増減額 (R06決算額)

- 衆議院議員総選挙費委託金 11,409 (皆増)
- 県知事・県議会議員選挙費委託金 ▲6,829 (皆減)
- 混交林誘導整備事業委託金 15,836 (22,166)
- 消防力強化支援事業補助金 5,714 (皆増)
- 重層的支援体制整備事業補助金 8,859 (皆増)



⑪ 財産収入 決算額 48,544 千円 対前年比 13,974 千円 (40.4%) 増
増減額の大きいもの 増減額 (R06決算額)

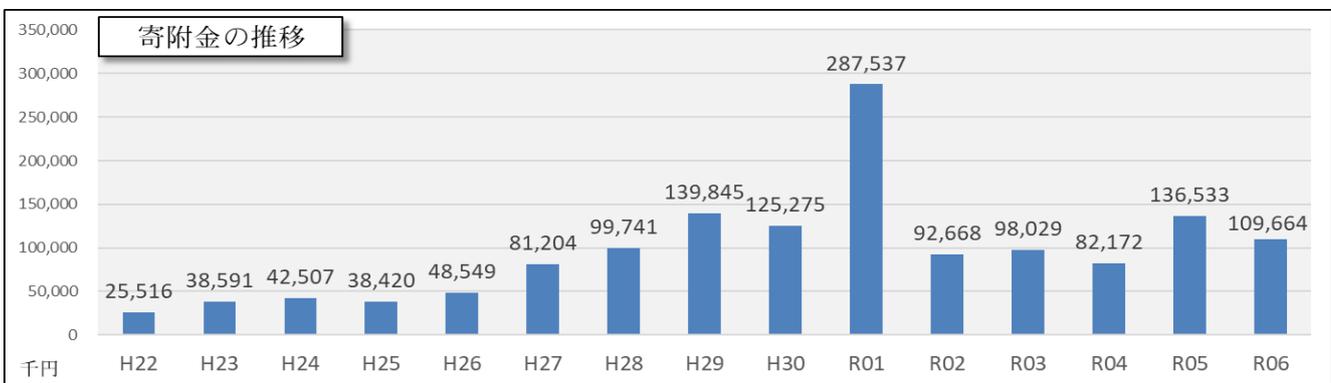
- 土地建物売払収入 14,097 (皆増)
- 動産売払収入 ▲152 (皆減)
- 利子 16 (496)



⑫ 寄附金 決算額 109,664 千円 対前年比 ▲ 26,869 千円 (▲19.7%) 減
増減額の大きいもの 増減額 (R06決算額)

世界遺産・吉野ふるさとづくり寄附金 ▲28,164 (95,893)

地方創生応援税制寄附金 4,100 (11,100)



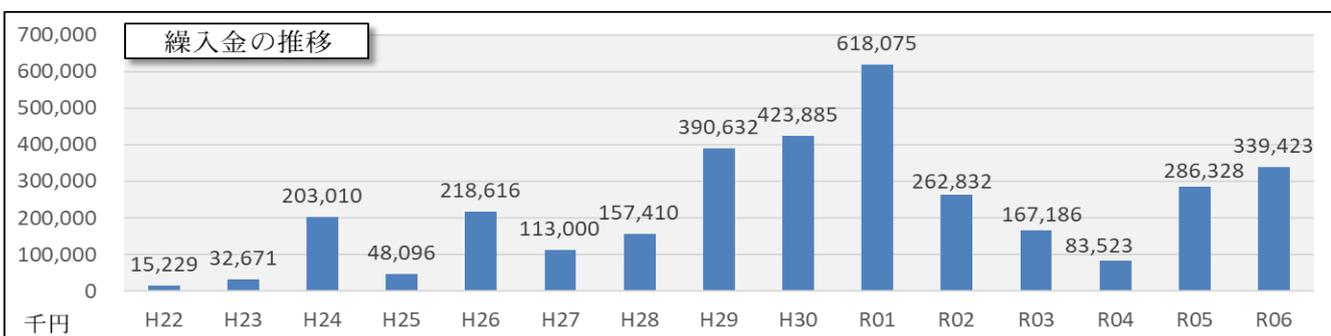
⑬ 繰入金 決算額 339,423 千円 対前年比 53,095 千円 (18.5%) 増
増減額の大きいもの 増減額 (R06決算額)

財政調整基金繰入金 80,000 (180,000)

森林環境整備促進基金繰入金 ▲11,672 (2,230)

世界遺産・吉野ふるさとづくり基金繰入金 ▲11,718 (33,000)

介護保険特別会計繰入金 5,467 (皆増)



⑭ 地方債 決算額 320,900 千円 対前年比 ▲ 78,600 千円 (▲19.7%) 減

令和6年度に発行した地方債の額と対象事業は以下のとおりです

(単位：千円)					
種類	予算年度	借入対象事業	内訳	借入単位ごとの合計額	
臨時財政対策債	現年度		7,200	7,200	
緊急防災・減災事業債	現年度	公有財産管理事業	26,600	26,600	
		消防車両整備事業	8,100		
		防災通信設備整備事業	1,800	9,900	
	繰越明許	公有財産管理事業	8,200	8,200	
緊急自然災害防止対策事業債	現年度	治山事業	1,300	1,300	
緊急浚渫推進事業債	現年度	河川整備事業	8,600	8,600	
辺地対策事業(その他)	繰越明許	防火水槽整備事業	10,300	11,200	
		町道改良事業	900		
過疎対策事業債(その他)	現年度	CATV施設更新事業	2,200	47,100	
		よしのこども園改修事業	400		
		ゴミ処理施設整備事業	7,700		
		粗大ゴミ処理施設整備事業	8,000		
		通園バス更新事業	7,300		
		通学バス更新事業	18,100		
		中央公民館非常用発電機更新事業	3,400		
	現年度	国栖の杜改修事業	13,000	68,700	
		河川交流センター改修事業	3,000		
		林道作業道整備事業(補助事業分)	5,300		
		町道改良事業(補助事業分)	4,800		
		町道改良事業(単独事業分)	28,000		
		吉野運動公園改修事業	8,100		
		吉野中学校改修事業	3,000		
		中央公民館改修事業	1,500		
	吉野万葉整備活用事業	2,000			
	繰越明許	町道改良事業	17,500	26,500	
		林道作業道整備事業(補助事業分)	5,200		
		吉野万葉整備活用事業	3,800		
	繰越明許	消防車両整備事業	19,200	19,200	
	繰越明許	社会教育施設管理事業	4,000	4,000	
	過疎対策事業債(診療施設)	現年度	病院施設整備事業	500	500
			病院改修事業	2,300	2,300
			医療機器整備事業	19,800	19,800
	過疎対策事業債(下水道)	現年度	合併浄化槽設置事業(補助事業分)	600	600

次ページへ続く

種類	予算年度	借入対象事業	内訳	借入単位ごとの合計額
過疎対策事業債 (ソフト事業)	現年度	地域バス運行事業	24,200	57,500
		新たな地域公共交通体系整備事業	1,900	
		協働のまちづくり推進事業	1,500	
		空き家流動化対策事業	700	
		空き家改修対策事業	1,900	
		ホームページ更新事業	10,200	
		高齢者移動支援事業	2,800	
		林業労働者退職金共済制度推進事業	500	
		県産材生産促進事業	1,000	
		観光振興計画策定事業	4,100	
		子ども・子育て支援計画策定事業	3,600	
		カヌー普及事業	800	
		道路ストック点検事業	4,300	
補助災害復旧事業債	現年度	現年補助災害復旧事業	1,700	1,700
合 計				320,900

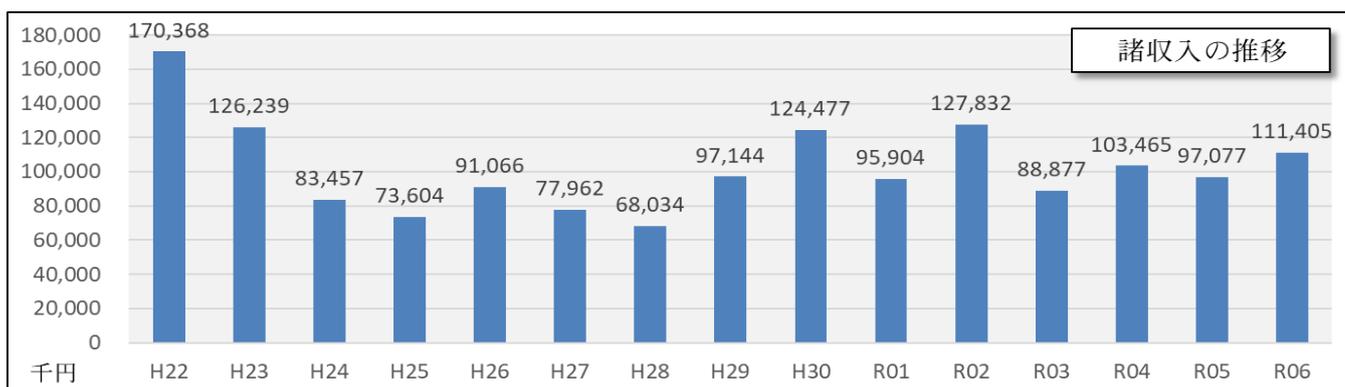


⑮ 諸収入 決算額 111,405 千円 対前年比 14,328 千円 (14.8%) 増

増減額の大きいもの 増減額 (R06決算額)

デジタル基盤改革支援補助金 26,116(皆増)

後期高齢者過年度療養給付費負担金返還金 ▲8,279(1,928)

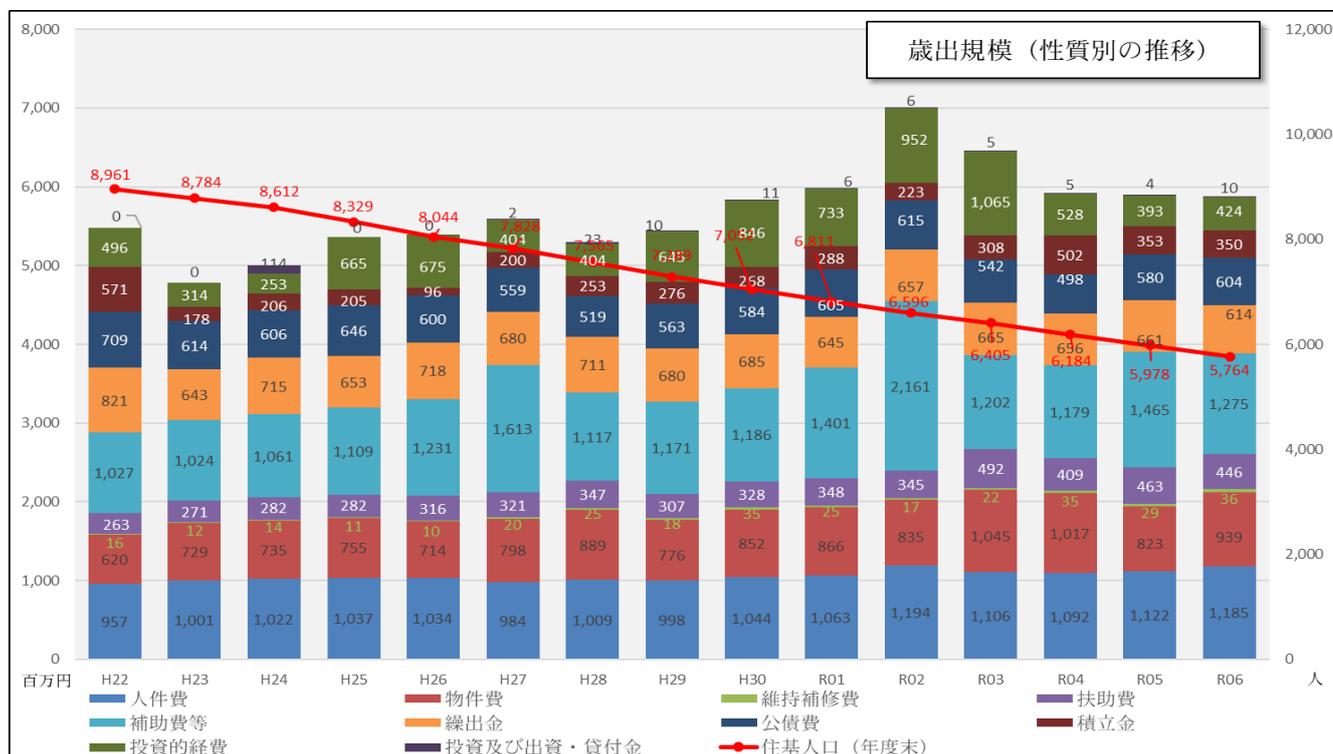


【6】歳出の状況(性質別)

令和6年度の歳出額は令和5年度と比べ10,669千円減少し、5,883,023千円となりました。性質別にみると人件費・物件等・公債費などは増加しましたが、補助費等・繰出金・災害復旧費などは減少しました。

(単位：千円・%)

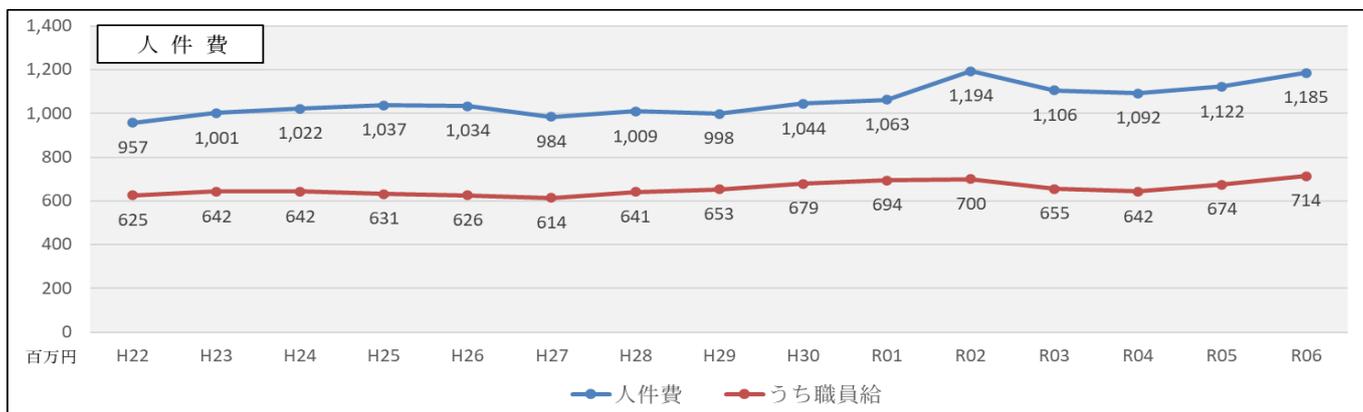
	令和6年度		令和5年度		対前年比	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	増減額 A-B	増減率 (A-B)/A
人件費	1,185,178	20.1	1,121,986	19.0	63,192	5.6
物件費	938,602	16.0	822,576	13.9	116,026	14.1
維持補修費	36,378	0.6	29,412	0.5	6,966	23.7
扶助費	446,302	7.6	463,067	7.9	▲ 16,765	▲ 3.6
補助費等	1,275,149	21.7	1,465,247	24.9	▲ 190,098	▲ 13.0
繰出金	614,000	10.4	661,270	11.2	▲ 47,270	▲ 7.1
公債費	603,517	10.3	580,215	9.8	23,302	4.0
積立金	349,999	5.9	353,000	6.0	▲ 3,001	▲ 0.9
普通建設事業費	408,026	6.9	323,414	5.5	84,612	26.2
災害復旧費	16,369	0.3	69,138	1.2	▲ 52,769	▲ 76.3
投資及び出資金・貸付金	9,503	0.2	4,367	0.1	5,136	117.6
歳出合計	5,883,023	100.0	5,893,692	100.0	▲ 10,669	▲ 0.2



【7】歳出の内訳(性質別)

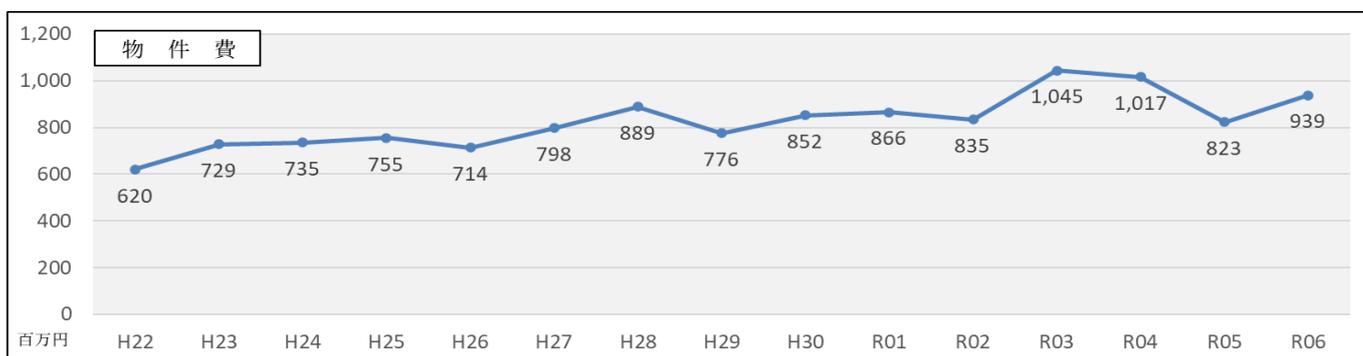
① 人件費 決算額 1,185,178 千円 対前年比 63,192 千円 (5.6%) 増
増減額の大きいもの 増減額 (R06決算額)

- 議員報酬等 3,836 (38,858)
- 消防団員報酬 4,019 (20,115)
- 特別職給与 665 (30,543)
- 任期の定めのない常勤職員 21,720 (638,070)
- 暫定再任用職員 ▲4,664 (21,219)
- 会計年度任用職員(フルタイム) 22,605 (54,276)
- 会計年度任用職員(パートタイム) 4,069 (103,079)
- 地方公務員共済組合負担金 5,993 (158,861)
- 退職手当組合負担金 2,435 (90,571)



② 物件費 決算額 938,602 千円 対前年比 116,026 千円 (14.1%) 増
増減額の大きいもの 増減額 (R06決算額)

- インバウンド消費の拡大・質向上推進委託料 44,837 (皆増)
- こども応援ギフト交付事業 16,588 (皆増)
- 情報システム標準化事業 23,918 (29,416)
- 混交林誘導整備事業 15,836 (22,166)



③ 維持補修費 決算額 36,378 千円 対前年比 6,966 千円 (23.7%) 増

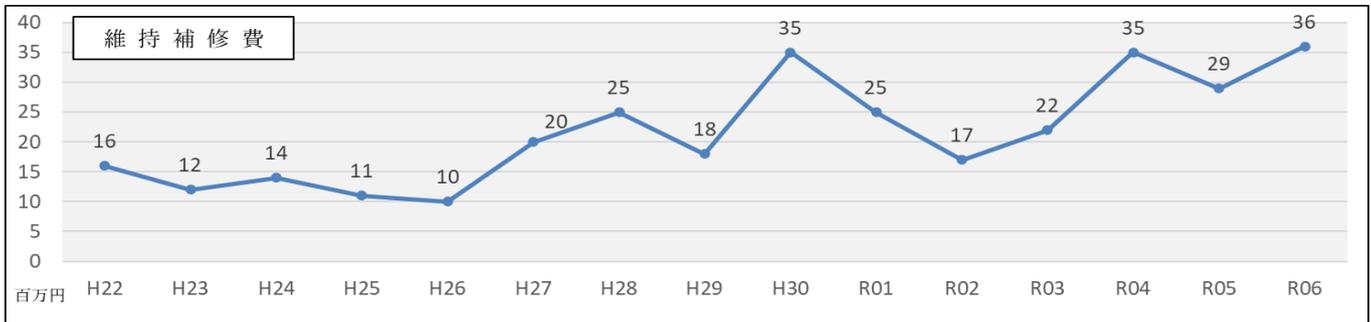
増減額の大きいもの 増減額 (R06決算額)

町営住宅管理事業 ▲1,915 (2,307)

町道管理事業 3,719 (16,415)

運動公園施設維持管理事業 2,106 (3,438)

消防施設管理事業 1,627 (2,896)



④ 扶助費 決算額 446,302 千円 対前年比 ▲16,765 千円 (▲3.6%) 増

増減額の大きいもの 増減額 (R06決算額)

障害者総合支援事業 9,644 (267,167)

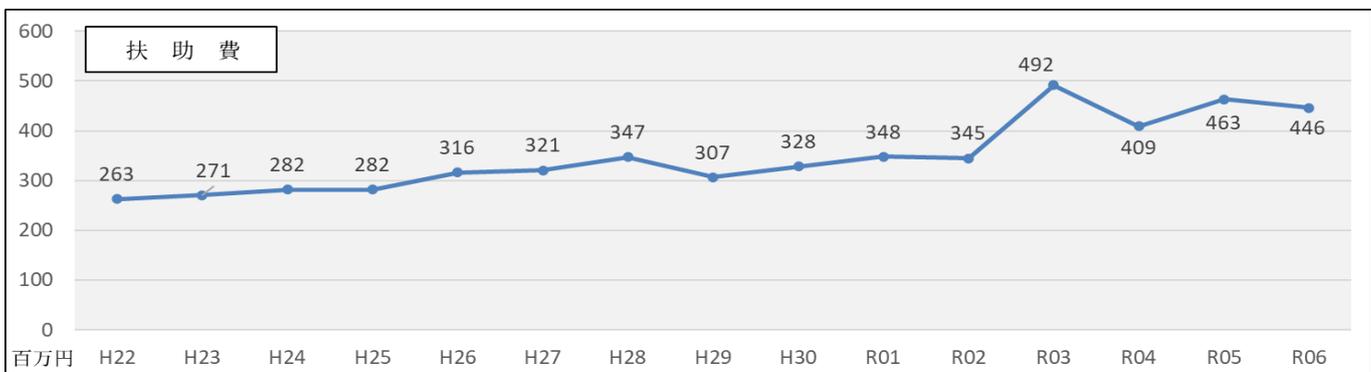
定額減税に伴う調整給付金事業 41,100 (皆増)

電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事業 (新規非課税) 16,900 (皆増)

電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事業 (均等割) 20,500 (皆増)

電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事業 ▲32,400 (皆減)

電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金(追加給付分)事業 ▲72,240 (皆減)



⑤ 補助費 決算額 1,275,149 千円 対前年比 ▲ 194,419 千円 (▲13.0%) 減
増減額の大きいもの 増減額 (R06決算額)

・一部事務組合負担金 ▲ 32,850 (325,389)

吉野広域行政組合 総務費 552 (17,890) 民生費 ▲7,150 (8,280)
 衛生費 ▲37,975 (45,370)

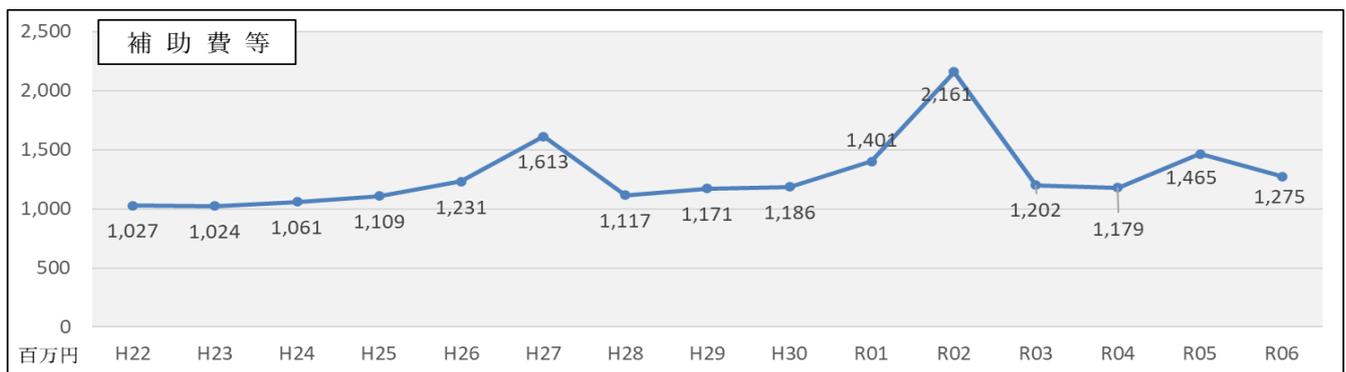
奈良県広域消防組合負担金 11,797 (286,404)

・その他 ▲ 157,248 (949,760)

クリーンセンターゴミ処理事業 ▲130,225 (47,474)

南和広域医療企業団支援事業 ▲105,612 (227,847)

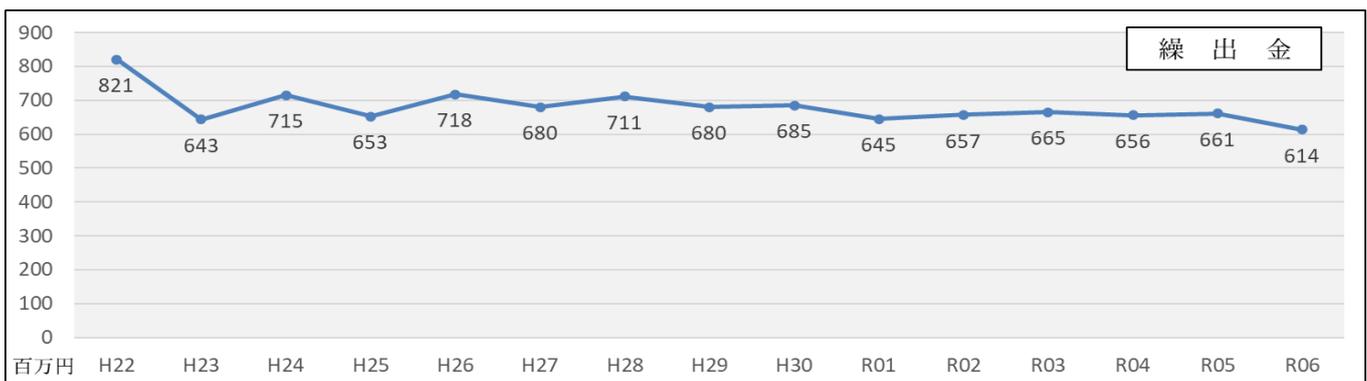
水道事業特別会計繰出金 87,575 (295,054)



⑥ 繰出金 決算額 614,000 千円 対前年比 ▲ 47,270 千円 (▲7.1%) 減
増減額の大きいもの 増減額 (R06決算額)

下水道事業特別会計繰出金 ▲41,879 (106,718)

農業集落排水事業特別会計繰出金 ▲5,468 (9,039)

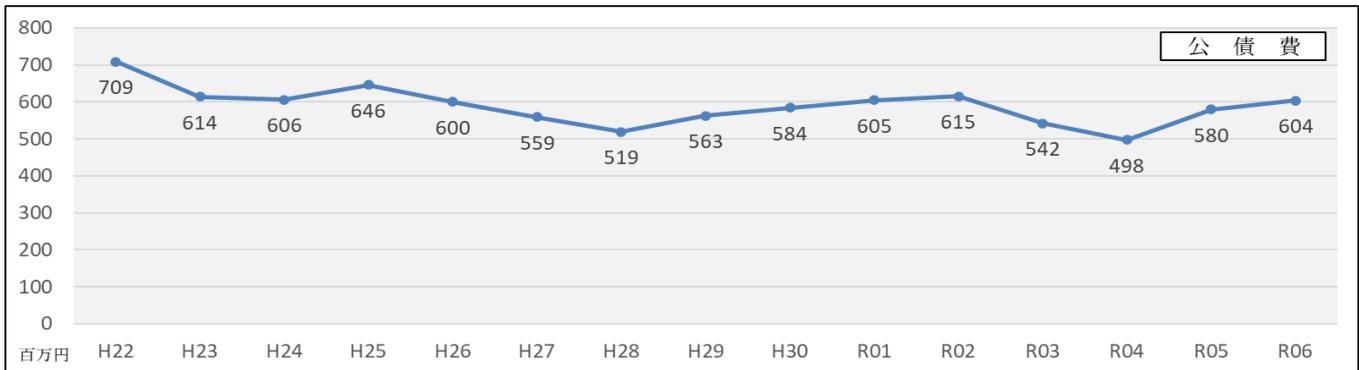


⑥ 公債費 決算額 603,517 千円 対前年比 23,302 千円 (4.0%) 増

増減額の大きいもの 増減額 (R06決算額)

元金 21,876 (591,828)

利子 1,550 (11,689)

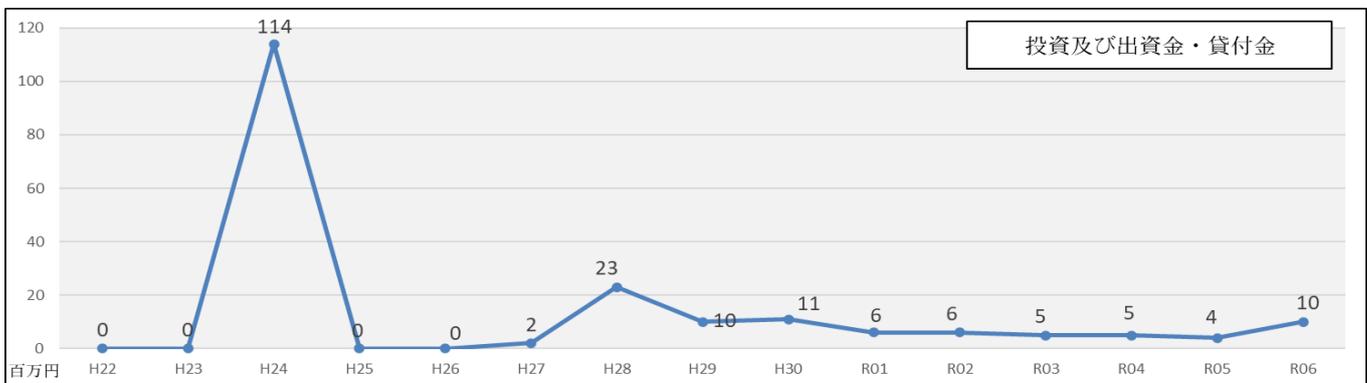


⑦ 投資及び出資金・貸付金 決算額 9,503 千円 対前年比 5,136千円 (117.6%) 増

増減額の大きいもの 増減額 (R06決算額)

世界遺産登録20周年記念事業貸付金 4,500 (皆増)

ふるさと吉野定住促進奨学金貸付金 1,440 (2,880)



⑧ 積立金 決算額 349,999 千円 対前年比 ▲ 3,001 千円 (▲0.9%) 減

増減額の大きいもの 増減額 (R06決算額)

財政調整基金積立金 94,640 (207,690)

庁舎整備基金積立金 ▲70,002 (43)

減債基金積立金 ▲30,000 (70,075)



⑨ 普通建設事業費 決算額 408,026 千円 対前年比 84,612千円(26.2%)増

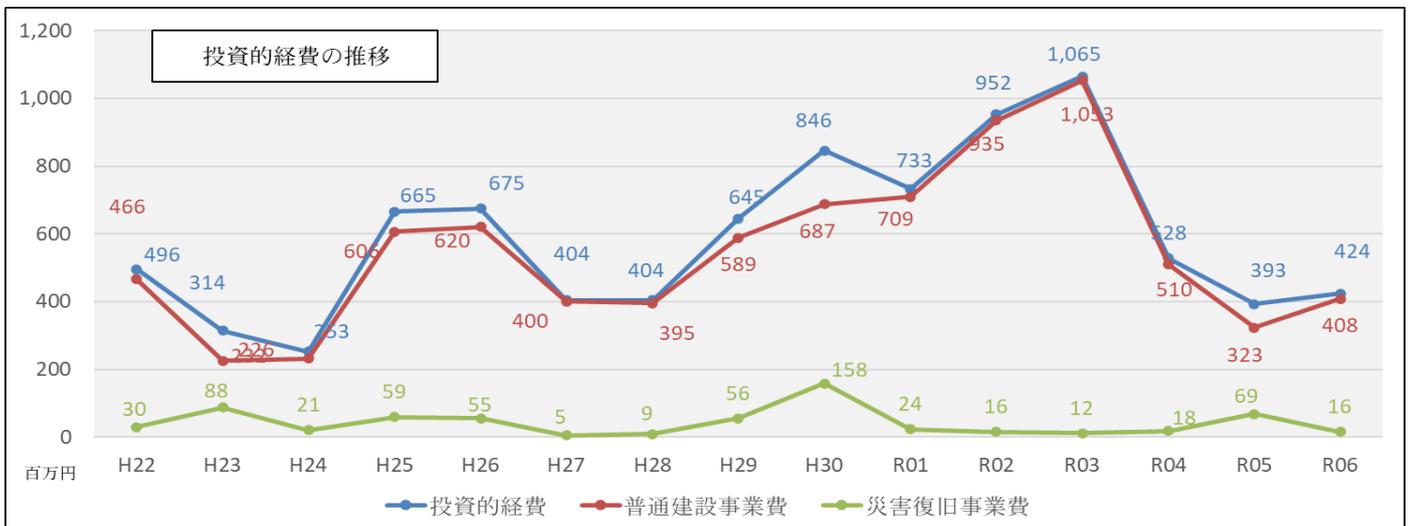
増減額の大きいもの 増減額 (R06決算額)

- 庁舎等管理事業 ▲14,417 (皆減)
- 協働のまち推進事業 13,067 (皆増)
- 吉野万葉整備活用事業 15,269 (皆増)
- 公有財産管理事業 27,713 (34,902)
- 消防施設整備事業 14,500 (52,940)
- 通学バス運行事業 25,820 (皆増)

⑩ 災害復旧費 決算額 16,369 千円 対前年比 ▲ 52,769 千円 (▲76.3%) 減

増減額の大きいもの 増減額 (R06決算額)

- 補助事業費 ▲20,160 (6,209)
- 単独事業費 ▲32,609 (10,160)

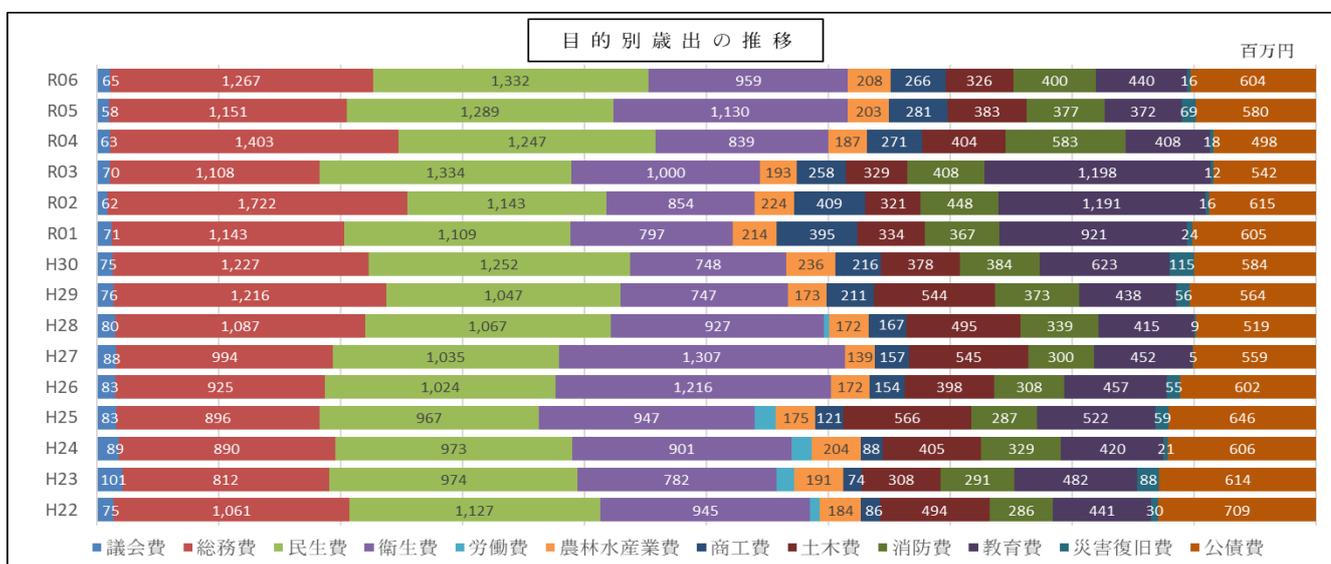


※投資的経費 = 普通建設事業 + 災害復旧事業

【8】歳出の状況(目的別)

令和6年度の歳出額は令和5年度と比べ10,669千円減少し、5,883,023千円となりました。目的別にみると総務費、消防費、教育費などが減少したことが要因です。

	令和6年度		令和5年度		対前年比	
	決算額A	構成比	決算額B	構成比	増減額A-B	増減率
議会費	65,016	1.1	58,027	1.0	6,989	12.0
総務費	1,266,990	21.5	1,151,254	19.4	115,736	10.1
民生費	1,331,889	22.7	1,289,178	21.9	42,711	3.3
衛生費	958,638	16.3	1,130,016	19.2	▲ 171,378	▲ 15.2
労働費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
農林水産業費	208,024	3.5	203,378	3.5	4,646	2.3
商工費	266,657	4.5	281,164	4.8	▲ 14,507	▲ 5.2
土木費	325,801	5.5	383,283	6.5	▲ 57,482	▲ 15.0
消防費	399,971	6.8	376,437	6.4	23,534	6.3
教育費	440,151	7.5	371,602	6.3	68,549	18.4
災害復旧費	16,369	0.3	69,138	1.2	▲ 52,769	▲ 76.3
公債費	603,517	10.3	580,215	9.8	23,302	4.0
歳出合計	5,883,023	100.0	5,893,692	100.0	▲ 10,669	▲ 0.2



【9】歳出の内訳(目的別)

① 議会費 決算額 65,016 千円 対前年比 6,989 千円(12.0%) 増

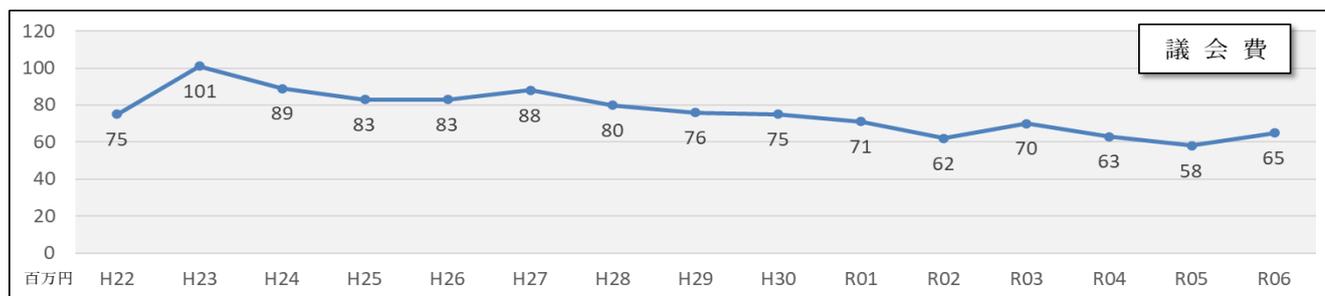
増減額の大きいもの 増減額 (R06決算額)

議員報酬 2,545 (28,740)

議員期末手当 1,291 (10,118)

職員給 2,947 (16,131)

議会運営事業 ▲605 (1,413)



② 総務費 決算額 1,266,990 千円 対前年比 115,736千円(10.1%) 増

増減額の大きいもの 増減額 (R06決算額)

財政調整基金積立金 94,640 (207,690)

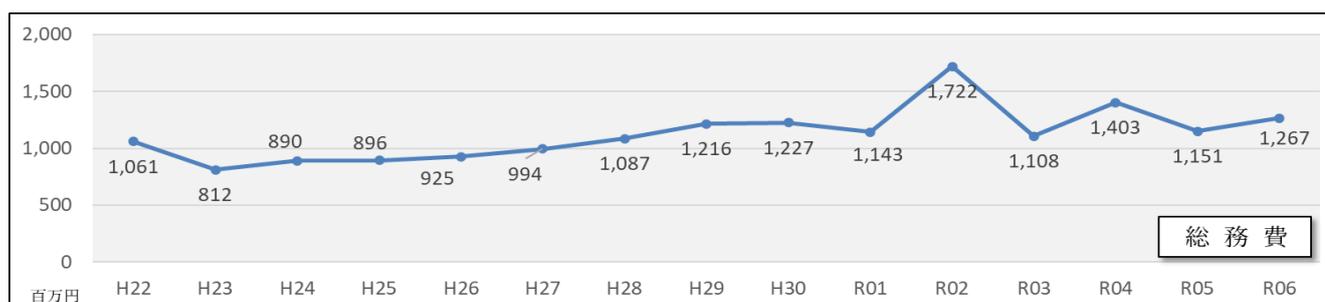
庁舎整備基金積立金 ▲70,002 (43)

世界遺産・吉野ふるさとづくり基金積立金 25,354 (60,698)

電算管理事業 28,721 (96,444)

ホームページ等管理運営事業 10,451 (14,026)

公有財産管理事業 20,821 (35,871)



③ 民生費 決算額 1,331,889 千円 対前年比 42,711千円(3.3%) 増

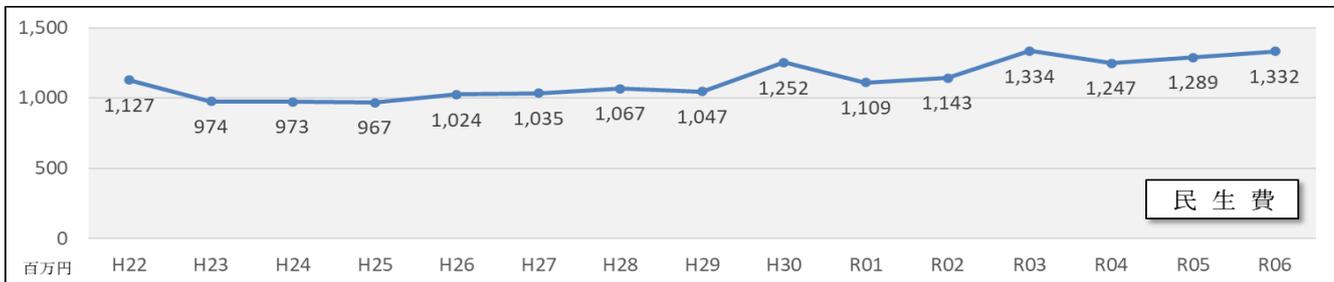
増減額の大きいもの 増減額 (R06決算額)

こども応援ギフト交付事業 16,588 (皆増)

定額減税に伴う調整給付金事業 48,844 (皆増)

電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金事業 ▲41,090 (41,767)

人件費 22,230 (206,649)



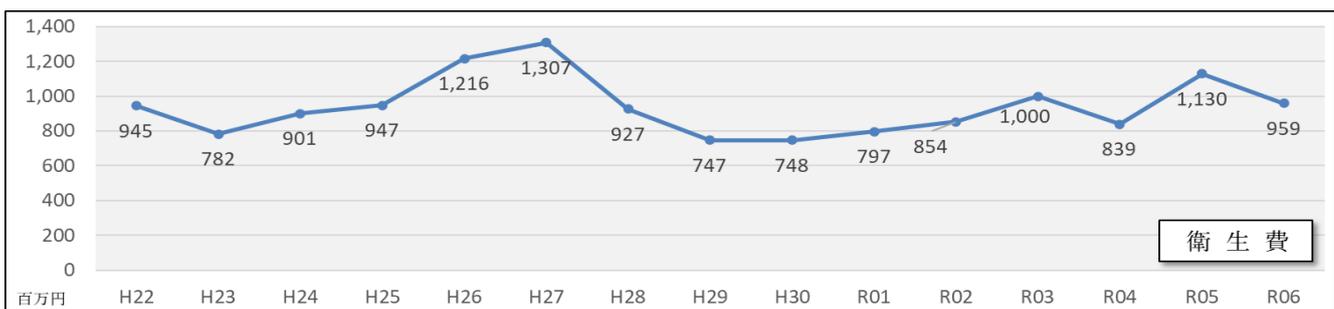
④ 衛生費 決算額 958,638 千円 対前年比 ▲171,378千円(▲15.2%) 減

増減額の大きいもの 増減額 (R06決算額)

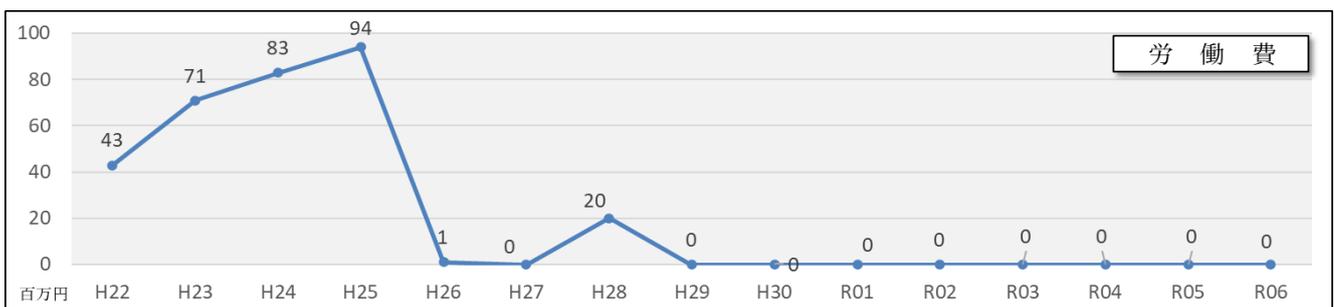
南和広域医療企業団支援事業 ▲98,212 (235,770)

水道事業特別会計繰出金 87,575 (295,054)

やまと広域環境衛生事務組合負担金 ▲155,000 (皆減)



⑤ 労働費 決算額 0 千円 対前年比 0 千円 (0.0%)



⑥ 農林水産業費 決算額 208,024 千円 対前年比 4,646千円 (2.3%) 増

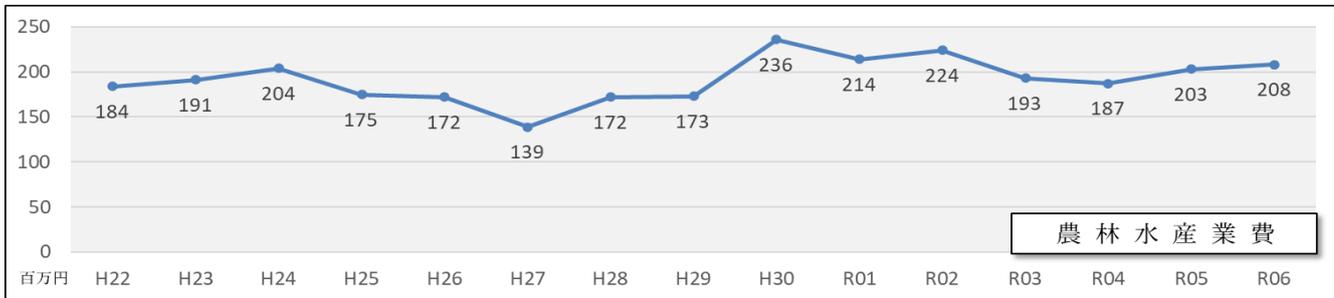
増減額の大きいもの 増減額 (R06決算額)

林道作業道整備事業 10,758 (20,726)

治山事業 ▲6,480 (6,515)

混交林誘導整備事業 15,836 (22,166)

農業集落排水事業特別会計繰出金 ▲5,468 (9,049)



⑦ 商工費 決算額 266,657 千円 対前年比 ▲14,507千円 (▲5.2%) 減

増減額の大きいもの 増減額 (R06決算額)

インバウンド消費の拡大・質向上推進委託料 44,837 (皆増)

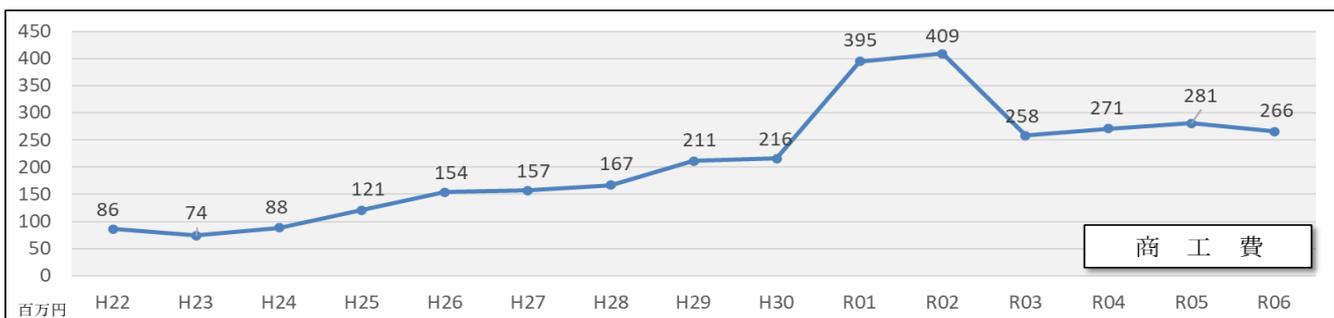
観光力向上事業 ▲8,395 (28,020)

歴史資料館管理運営事業 ▲28,046 (3,871)

木のまちプロジェクト推進事業 ▲1,113 (8,058)

ふるさと吉野商品券事業 ▲1,014 (33,335)

観光施設管理事業 ▲264 (7,632)



⑧ 土木費 決算額 325,801 千円 対前年比 ▲57,482千円 (▲15.0%) 減

増減額の大きいもの 増減額 (R06決算額)

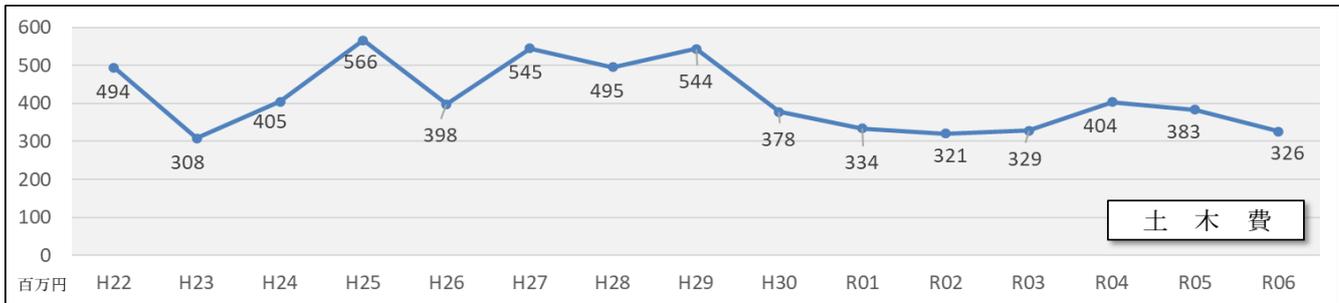
町道新設改良事業 ▲8,228 (46,926)

町道管理事業 ▲21,864 (59,816)

下水道事業特別会計繰出金 ▲41,879 (106,718)

町営住宅管理事業 ▲2,046 (35,209)

河川整備事業 8,685 (17,277)



⑨ 消防費 決算額 399,971 千円 対前年比 23,534千円 (6.3%) 増

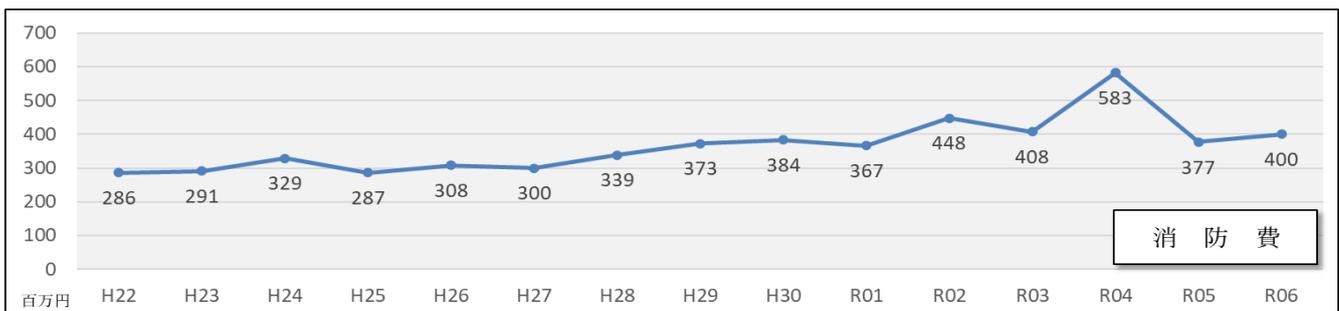
増減額の大きいもの 増減額 (R06決算額)

常備消防事業 11,797 (286,404)

消防団運営事業 174 (43,252)

消防施設整備事業 11,691 (44,689)

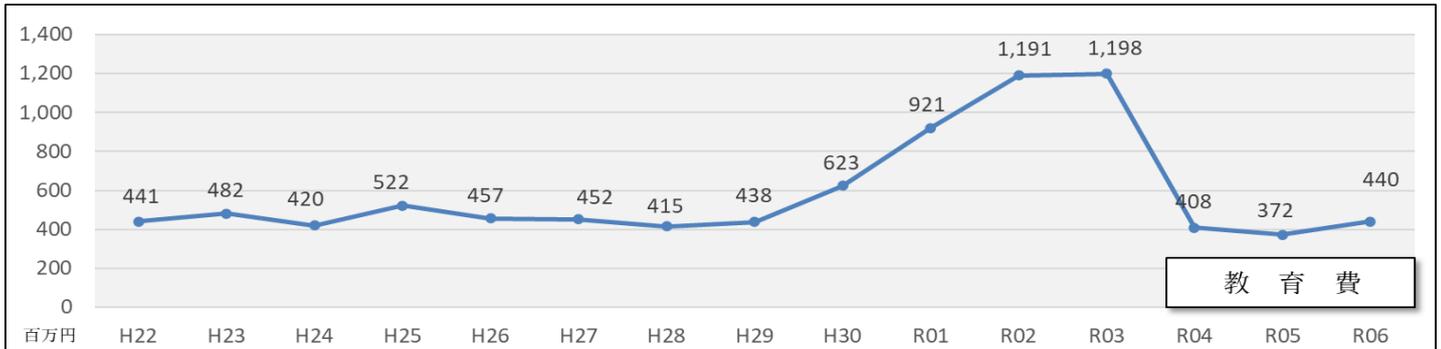
災害対策事業 ▲1,014 (10,828)



⑩ 教育費 決算額 440,151 千円 対前年比 68,549千円(18.4%) 増

増減額の大きいもの 増減額 (R06決算額)

- 人件費 21,613 (187,269)
- 通学バス運行事業 27,525 (82,228)
- 小中一貫教育校管理総務事業 4,898 (37,661)
- 青少年健全育成事業 2,745 (2,964)
- 中央公民館等管理運営事業 6,609 (21,401)



⑪ 災害復旧費 決算額 16,369 千円 対前年比 ▲ 52,769 千円 (▲76.3%) 減

⑫ 公債費 決算額 603,517 千円 対前年比 23,302 千円 (4.0%) 増

※災害復旧費・公債費は性質別の数値・内容と同じであるため省略